

## 令和 7 年労働組合基礎調査結果の概要について（島根県分）

島根県商工労働部雇用政策課

### 1. 調査の概要

この調査は、厚生労働省が労働組合及び労働組合員の産業、企業規模、加盟上部組合別の分布等、労働組合組織の実態を明らかにすることを目的に、国内すべての労働組合を対象として昭和 22 年以降、毎年 6 月 30 日現在で実施しているものです。島根県においても厚生労働省の委託を受け、県内の労働組合を対象に調査を実施しました。

### 2. 調査結果の概要

#### （１）労働組合数及び労働組合員数の推移、推定組織率について

県内の労働組合数は 357 組合で、前年に比べ 6 組減少しました。また、組合員数は 39,932 人で、前年に比べ 355 人の減となりました。推定組織率（雇用者数に占める労働組合員数の割合）は 13.34%で、前年より 0.20 ポイント下降しました。 【表 1】

#### （２）産業別労働組合数及び労働組合員数について

産業別の労働組合数は、製造業（67 組合、18.8%）が最も多く、次いで公務（53 組合、14.8%）、医療、福祉（48 組合、13.4%）の順となっています。また組合員数では、公務（8,756 人、21.9%）が最も多く、次いで製造業（8,365 人、20.9%）、医療、福祉（5,422 人、13.6%）の順となっています。 【表 2】

#### （３）適用法規別労働組合数及び労働組合員数について

適用法規別にみると、労働組合法の適用労働組合が 267 組合（74.8%）、26,780 人（67.1%）と最も多く、次いで地方公務員法の 40 組合（11.2%）、10,500 人（26.3%）となっています。 【表 3】

#### （４）加盟主要団体別労働組合数及び労働組合員数について

上部団体への加盟状況をみると、連合系が 256 組合（71.7%）、29,547 人（74.0%）と最も多く、次いで全労連系の 41 組合（11.5%）、3,161 人（7.9%）の順になっています。 【表 4】